

農学委員会・農業生産環境工学分科会
(第24期・第4回)
議事要旨

日 時 令和元年5月16日(木) 10:20~12:00

場 所 日本学術会議5階 5-A(1)会議室

出席者 仁科弘重、青野光子、荊木康臣、遠藤良輔、大政謙次、奥島里美、岸田義典、
北宅善昭、古在豊樹、高山弘太郎、谷 晃、彦坂晶子、平野高司、広田和良、
真木太一、山形俊男、吉本真由美(順不同)

欠席者 位田晴久、野口 伸、橋口公一(順不同)

事務局 三神雅子

議事

(1) 議事要旨および議事メモについて

仁科委員長より、前回の議事要旨、議事メモに関しては、すでにメール配信し確認済みではあるが、正式な承認手順を経していないので、本会議において、承認されたものとする旨の発言があり、了承された。

(2) WGの活動状況および計画

各WGの世話人から、これまでの活動状況および活動計画が、配布資料をもとに報告された。なお、生態系・環境モニタリングWGより、本日5月16日午後、日本学術会議講堂において、公開シンポジウム「環境変動にともなう生態系の応答を測る」を開催する旨の報告があった。

(3) 今後の活動計画

今後の公開シンポジウムの開催に関して検討した結果、次回は気象環境WGが担当し、10月末に、東京(日本学術会議講堂)もしくは北海道で行うこととした。

意思の表出に関しては、次期での確実な表出に向けて、各WGで準備を進めることとした。

(4) その他

① 次回の分科会の開催日程

次回の分科会は、気象環境WGによる公開シンポジウムの開催日程・場所が確定した後、同日開催が可能かを検討することとした。

配布資料

1. 農業生産環境工学分科会メンバー一覧
2. 前回分科会議事要旨
3. WG活動状況および計画
4. 公開シンポジウム「先端的フェノタイピング技術の農作物生産への実装」の概要について(事後報告)
5. マスタープラン2020大規模研究計画「AIと統合情報を駆使したスマート・メガスケール植物工場ネットワークによる国際競争力のある農作物生産」提案書
6. マスタープラン2020大規模研究計画「持続可能な社会構築のための都市農業の実現に向けた研究拠点形成」提案書およびポンチ絵
7. 公開シンポジウム「環境変動にともなう生態系の応答を測る」プログラムおよび講演概要
8. 気象環境WG公開シンポジウム企画案